

固定資産評価審査委員会委員の任命

固定資産評価審査委員会委員

- 高橋 伸行氏
- 西山 眞晴氏
- 藤原 孝司氏
- 関野 邦夫氏

職員懲戒審査委員会委員の任命

職員懲戒審査委員会委員に、

- 高田 正敏氏
 - 佐伯 由貴恵氏
 - 小池 新三郎氏
 - 伊藤 富士夫氏
 - 戸田 智之氏
- を任命することに同意しました。

本会議を傍聴してみませんか？

市議会を知るよい機会です。ぜひ、ご来庁ください。議会の日程など詳細は、議事事務局へお尋ねください。

請願・意見書

12月定例会では、9件の請願が各委員会で審査され、本会議における採決の結果、採択2件、不採択3件、継続審査4件となりました。

なお、請願の採択に伴う「環太平洋経済連携協定(TPP)交渉に関する意見書」と、議員発議による「合併算定替終了後の新たな財政支援措置を求める意見書」がそれぞれ提出され、原案可決後、政府関係機関に送付しました。

議員提出議案

合併算定替終了後の新たな財政支援措置を求める意見書

国策として推進された「平成の大合併」により、愛媛県内の市町村数は、合併前の70市町村から20市町に再編され、その減少率は71.4パーセントと、全国的にみても先進的に合併を成し遂げた地域である。

本市においても、平成16年11月1日に2市2町が合併し、議員定数の削減や職員の定員管理及び給与等の適正化など独自の行財政改革に努め、合併による効果を生み出してきたところである。その一方で、地域の一体感の醸成を図るための施策や道路等の社会基盤整備、産業振興策をはじめとして、住民の窓口や地域防災拠点施設である総合支所、公民館等の機能の維持など、合併により広域化した行政区域の中で合併市町特有の行政需要が生じている。

合併市町においては、厳しい財政状況の中、普通交付税の算定の特例である合併算定替の措置等により、住民サービスを何とか維持しているが、この特例は時限的なものであり、合併10年間の特例期間に続き、5年間の緩和措置を経ながら段階的に縮減されることとなる。本市では、平成27年度から始まり、平成32年度には約25億円もの減額が見込まれている。

合併算定替の縮減は、当初から想定されていたとは言え、現行の地方交付税の算定方法では、合併市町特有の行政需要が的確に反映されておらず、交付税算入額と実際の地域の需要である決算額に大きな乖離が生じており、今後、財政運営に支障を来すことは必至である。

よって、国においては、合併市町特有の行政需要をじゅうぶんに踏まえ、下記の事項について実現するよう強く要望する。

記

- 1 合併市町がきめ細やかな住民サービスを維持し、将来のまちづくりが力強く推進できるよう、合併算定替終了により減額となる普通交付税相当額を合併市町に還元すること。
- 2 総合支所等の機能を適切に活用することができるよう、市町村合併による行政区域の広域化を踏まえた財政措置を講じること。

委員会提出議案

環太平洋経済連携協定(TPP)交渉に関する意見書

TPP交渉を巡る情勢は、平成25年12月10日までTPP閣僚会合が開催された結果、当初目標としていた交渉の年内妥結を断念することが表明されたところであるが、平成26年1月にも閣僚会合が開催されることとなっている。

言うまでもなく、平成25年4月に衆参両院の農林水産委員会において採択された決議は、国権の最高機関の意思表示であり、TPP交渉参加の前提となった経緯を踏まえ、厳守されなければならないと考える。

西日本最高峰の石鎚山をはじめとする豊かな自然環境に恵まれた本市では、多様な農林水産業が営まれてきた歴史があり、特に農業分野においては、愛媛県一を誇る水田面積を有し、米や裸麦等の多くの農作物を供給する生産都市でもある。

TPPの物品市場アクセス分野は、原則として関税を全て撤廃することとされていることから、本市においても、交渉の結果次第では、農作物の生産量が減少するだけでなく、関連産業をも含めて甚大な影響があるものと予想される。

よって、国においては、TPP交渉に関する下記事項について、実現するよう強く要望する。

記

TPP交渉に関しては、農林水産分野の重要5品目などの聖域の確保を最優先し、それが確保できないと判断された場合は、脱退も辞さないこととしたTPP交渉参加に関する国会決議を必ず遵守すること。

編集後記

平成26年は、合併10周年の節目の年となります。

これまで、市民の皆様に親しまれる市議会だよりの編集に努めて参りました。今回で第40号を数えることになりましたが、これからも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

寒さ厳しき折、皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

市議会だより編集委員会

委員 長	一色 輝雄
副委員 長	児玉 千春
委員	越智 重治
岡村 啓郎	
越智 重治	
武田 啓功	
黒河 紘一郎	
伊藤 節雄	
伊藤 孝司	
莖田 元近	

西条市明屋敷164番地
西条市議事事務局
TEL 0897-5211261

